

友野和子

かわせみ通信

No. 8 2023.11

ホームページを
開設しました！

ようやく落ち着いた過ごしやすい季節となりました。これまでの期間、皆様のお力添えによって、議員活動を続けることが出来ている事を深く受け留め活動を続けております。選挙後はコロナが明けて、議員の活動も盛んになり、色々な団体の活動や勉強会に顔を出させていただいてまいりました。猛暑の7月8月は夏の子どもラジオ体操・ひまわりフェスティバル・自然関係のボランティア・夏祭り等に参加し、体力勝負の日々が続きましたが、多くの市民の方や子ども達と関わることができて清瀬の夏を満喫することができました。

また、4月の選挙で4名から7名となった自民クラブでは、7月上旬に、これからの市政を考えるべく、呉（小中一貫教育・議会改革）、広島（平和資料館・ゲートパーク等）の視察に会派全員でいきました。そこで学んだ事については、これからの議会の中で培わせていただきたく思っております。

2023年3月議会の一般質問

「清瀬の未来のまちづくり」について



一期目の総まとめとして。市の公園について①子どもたちのボール遊びで出来る場の確保（学校開放も含む）。②ポケットパーク（健康器具やナチュラルガーデン化）の活用・農家の直売所をつなげる『清瀬市全体のデジタル健幸（健康）ウォーキングマップ構想』について。③南口の複合施設（中高生対象の児童館と中央図書館）は大人たちの生涯学習機能（六都科学館との連携施設）のある情報・文化発信型施設としての活用。④清瀬市の経済政策として、コミュニティひまわり施設の活性と伝説化。空いている

教室における情報系ベンチャー企業の誘致等をしてはどうか？⑤市民のボランティアポイントの可能性（マイナポイントにおける）について質問をさせていただきました。

清瀬駅南口地域児童館・中央図書館等複合施設及び中央公園の計画は土壌の検査が終わり 10月より始動再開です。この場所は駅や大学の近くで、病院街という土地柄で自然環境が残されております。公園の設計は国立競技場やサクラタウンなどを手掛けた隈研吾建築都市設計事務所と決まり、素敵な空間となります。すでに看護大学の協力も得ております。図書館と児童館の複合施設で多世代の人々の文化や芸術のオープンな交流の場となることを期待されており市民参画が進められております。

2023年6月議会の一般質問

「子ども達の教育とDXの課題」について

二期目の抱負として掲げた子ども政策について。子ども家庭庁の勉強会や清瀬市内の市民活動等を通して見えてきたことは、東京都の清瀬市では過疎化の進む地方の自治体と違って市民活動が盛んであり、取り組みは進んでいる方であるという事です。情報連携の在り方を如何に地域で進めてゆくのかなどを問い、方向性と課題が見えてきました。子育てアプリや活動団体の行事のカレンダーなどDXを上手に使い、もっと楽しい子育てを応援していくことを提案。また、教育のDXについても触れましたが、清瀬の学校内でのシステム面での取り組みは進み、先生の負担が減ってきていること、また授業でもデジタルはバランスよく取り入れられている様子を確認しました。



2023年9月議会的一般質問

「清瀬のSDGs（持続可能な開発目標）とひまわり」について

ひまわりフェスティバルは酷暑の中行われ、世界的な異常気象と不穏な世界情勢を感じ、清瀬のSDGsをこれからどう進めていくのかを考えた一週間でした。

清瀬という自治体で身近な自然から見えてくる問題は、東京という大都市が生み出す環境の問題そのものです。清瀬で進められてきた「みどりへの取り組み」を市政でこれからどう進めていくのか？オーバーツーリズム対策を利用し、再開したひまわりフェスティバルでしたがイベント会場は終了後、利用者のマナーが良くごみ一つ落ちていませんでした。清瀬市において、「ひまわり」が私たちを元気にしてくれているのを感じた夏でした。今回、清瀬の様々な「ひまわり」を一般質問でとりあげてみました。詳しくは、「清瀬市議会映像配信」で検索下さい。

また、9月議会の決算委員会では、初めて委員長という貴重な経験をさせていただきました。



ひまわりフェスティバル
「自衛隊広報活動」

清瀬市公式ホームページ
ひまわりフェスティバル



清瀬市議会映像配信



市議会の 報告について

12月議会からいよいよDX対応となります。清瀬市では、新しい庁舎や組織の機能を生かし、これからの時代をどう乗り切るのかといった点において、未来にむけての一步が進められております。時代は試行錯誤を重ねながら、方向性を見つけていくもの。私も情報機器にも慣れて、次の世代と共に創り上げていけたらと思っております。

また今年に入り、清瀬市への行政視察の依頼は、令和4年から令和5年の11月までの予定で14件だそうです。内容は新庁舎について・子育て関連・DX・内部統制（組織）・ごみの問題、等についてで、議会で進めてきた行政への評価として捉えることができるのではないかと考えております。

市議会や市政は新しい市長の下で、課の編成にみられるように新しい取り組みで少しずつ変化してきております。市議会も



東京都後期高齢者 医療保険広域連合議会 について

今年は引き続き福祉保健常任委員会の一員として仕事をすることとなりました。メンバーも新しくなり、会派を超えて勉強会を開いております。また広域連合議会の副議長に就任することになり、昨年受けた国民健康保険の委員長職で見えてきた社会保障制度の課題を、後期高齢者医療保険制度でも考えてゆきたく思っております。



清瀬市消防署の視察について

消防署の市議会議員への内覧会に参加しました。

清瀬市役所の近くにあり、緊急時における市の機能が、消防団や市民の協力をつないで着実になる拠点として「安心安全の場所と組織の機能」が整ったを感じた一日でした。

